

平成 27 年政策評価書

千葉県警察重点目標	安全で安心できる県民生活の確保
施 策	大規模災害、テロ等緊急事態対策の推進と成田空港をめぐる情勢を踏まえた警備諸対策の推進
施 策 目 標	総合的なテロ等対策の推進
施策設定の背景	<p>成田国際空港では、空港の容量拡大に向けた施設整備を進めており、これに反発する極左暴力集団によるテロ・ゲリラの発生も懸念されているほか、イスラム過激派が、我が国をテロの標的として名指ししており、今後、G8サミットや東京五輪等の開催が予定されているなど、国際テロリストによるテロの脅威は、以前にも増し高まっております。</p> <p>また、政府機関や重要インフラ事業者を狙ったサイバー攻撃は手口が巧妙化し依然として重大な問題となっております。</p>
実 施 項 目 1	極左暴力集団に対する諸対策の推進
推 進 結 果 1	成田国際空港への反対動向に対し、適切な警備諸対策を推進し、テロ・ゲリラ事件を未然に防止しました。
実 施 項 目 2	国際テロ対策の推進
推 進 結 果 2	<p>1 「テロリストを国内に入れない」、「拠点を作らせない」、「テロを実行させない」という基本方針の下、諸対策を推進しテロの未然防止に努めました。</p> <p>(1) 「テロリストを国内に入れない」対策として、入国管理局や税関、海上保安庁等の関係機関と緊密に連携し、水際対策を強化しました。</p> <p>(2) 「拠点を作らせない」対策として、平素の活動を通じて、不審情報の収集を行いました。</p> <p>(3) 「テロを実行させない」対策として、爆発物の原料となり得る化学物質を販売する事業者等に対し、保管・管理の徹底と不審情報の通報等を要請しました。また、フランスでの同時多発テロ事件を踏まえ、大規模集客施設等への警戒を実施するとともに、施設管理者に自主警備の強化、協力態勢の確立等を要請しました。</p> <p>2 千葉海上保安部、東京入国管理局千葉出張所及び横浜税関千葉税関支署などの関係機関とのテロ対策合同訓練を実施し、現場対処能力の向上を図りました。</p>
実 施 項 目 3	サイバー攻撃対策の推進
推 進 結 果 3	千葉県サイバーテロ対策協議会総会の開催や重要インフラ事業者等と連携した共同対処訓練を通じ、サイバー攻撃発生時の対応や被害の未然防止について官民の連携を強化しました。

実施項目 4	各種警備の実施
推進結果 4	成田国際空港を始めとする重要施設等に対する警戒を強化し、テロ、ゲリラの発生を未然に防止しました。
実績（成果）	県内におけるテロ・ゲリラ事件の発生はありませんでした。
実績（成果）指標	県内におけるテロ・ゲリラ事件の発生件数 0件
参考指標	全国におけるテロ・ゲリラの発生件数 1件 平成27年4月28日、神奈川県座間市内において、米軍座間キャンプに向けた飛翔弾発射ゲリラ事件が発生しました。
効果	各種対策を効果的に推進した結果、県内におけるテロ・ゲリラを未然に防止することができました。
今後の課題及び方針	成田国際空港を擁する本県は、国際テロの発生や空港廃港を主張する極左暴力集団によるテロ・ゲリラ事件の発生が懸念されます。加えて、平成28年は、「伊勢志摩サミット」が開催されることから、県警としては、引き続き県民の理解と協力を得ながら、警備諸対策を的確に推進し、テロ・ゲリラの未然防止に努めていきます。
施策主管課	警備部公安第一課、警備部公安第二課、警備部公安第三課、警備部警備課、警備部外事課
政策評価担当課	警備部公安第一課